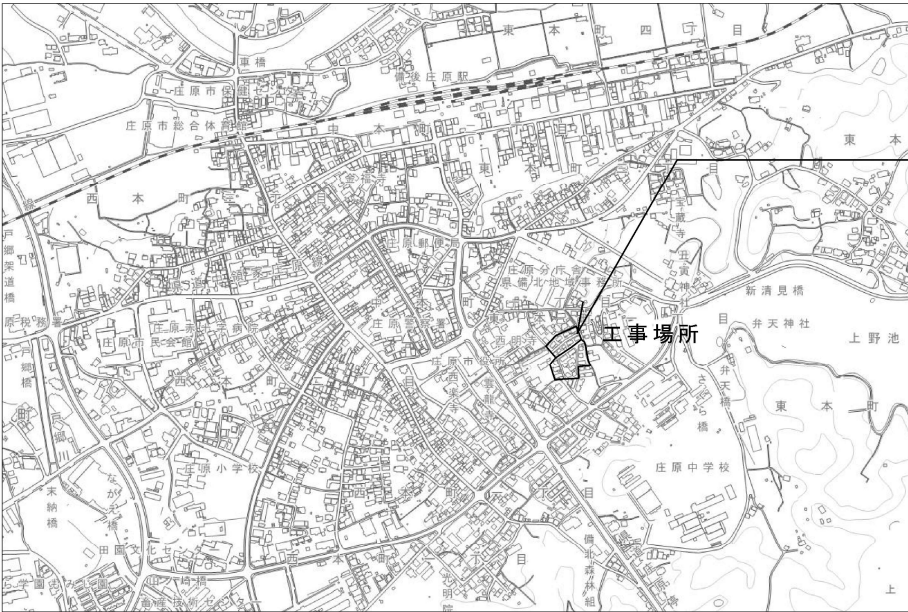


特記仕様書		2	① 仮囲い	① 設ける（位置、延長等は現地打合せによる） ・ 万能鋼板（H= ） ・ 波形鉄板（H= ） ・ 単管シート（H= ） ・ 防音シート（H=3,000 ） ・ 防音パネル（H= ） ・ パネルゲート（W= H= ） × 箇所 ・ シートゲート（W= H= ） × 箇所 ・ 設けない	4	① 再資源化等	[4.4.1] <table><tr><th>建設廃棄物の種類</th><th>中間処理施設又は再資源化施設の名称等</th><th>所在地（km）</th></tr><tr><td>・ コンクリート</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ コンクリート及び鉄から成る建設資材</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ アスファルト、コンクリート</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ 金属類</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ 小型二次電池</td><td></td><td></td></tr></table>	建設廃棄物の種類	中間処理施設又は再資源化施設の名称等	所在地（km）	・ コンクリート			・ コンクリート及び鉄から成る建設資材			・ アスファルト、コンクリート			・ 金属類			・ 小型二次電池			6	① 共通事項	[6.1.2] 施工一般 大気汚染防止法、廃棄物処理法、労働安全衛生法、石綿障害予防規則（平成17年2月24日厚生労働省令第21号、以下「石綿則」という。）その他石綿処理に関する諸法令等に基づき、施工を行う。																																																																																									
建設廃棄物の種類	中間処理施設又は再資源化施設の名称等	所在地（km）																																																																																																																			
・ コンクリート																																																																																																																					
・ コンクリート及び鉄から成る建設資材																																																																																																																					
・ アスファルト、コンクリート																																																																																																																					
・ 金属類																																																																																																																					
・ 小型二次電池																																																																																																																					
I 工事概要		仮設工事	② 騒音、防塵等の対策 [2.2.1] ③ 交通誘導員 ④ 監督職員事務所 ⑤ 工事表示板 ⑥ 工事用水 ⑦ 工用電力 ⑧ 工用通路 ⑨ 足場等 10. その他	② 設ける（適用範囲、高さ等は現地打合せによる） ・ 防音パネル ・ 防音シート ・ 設けない ・ 配置する（ 日 × 人 = 人日） ・ 配置しない ・ 設ける ・ 既存建物内の一部を使用する。 ・ 構内に新設する（規模 m程度） ・ 備え付ける備品（ ） ※ 設けない ※ 工事表示板 枚 事業コスト表示板 枚 ※ 建設リサイクル法による標識を設置する。 構内既存の施設 ・ 利用できる（ ・ 有償 ・ 無償） ※ 利用できない 構内既存の施設 ・ 利用できる（ ・ 有償 ・ 無償） ※ 利用できない ※ 指定しない ・ 指定する（図示） 内部足場 ・ 設置する 外部足場 ※ 設置する 防護シート ※ 設ける（※ 防音シート ・ その他） ・ 設けない 材料の運搬 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種 「手すり先行工法に関するガイドライン」（厚生労働省平成21年4月24日）に基づき、足場の組立、解体、変更の作業時及び使用時には、常時、全ての作業床について手すり、中棧及び幅木の機能を有するものを設置しなければならない。 ・ 酸素・アセチレン・軽油等の危険物は所定の位置に施錠できる小屋等に保管すること。 ・ 作業通路は、指定通路表示を行い、足場等の堅固なもので頭上の保護を行うこと。 ・ 建物周辺は、粉塵防止や火災発生に備えて散水を行うこと。 ・ 工事に関係部分の出入の表示を行うこと。	② 再資源化等 建設 廃棄物の処理 2. 産業廃棄物 広域認定制度の活用 3. 最終処分 4. 処分に注意を要する 建設廃棄物 5. 施工調査 特別管理産業廃棄物の処理 6. 特別管理産業廃棄物等の処理及び回収計画 7. PCBを含む機器類等	[4.4.2] <table><tr><th>建設廃棄物の種類</th><th>再資源化の有無</th><th>再資源化施設の名称等</th><th>所在地（km）</th></tr><tr><td>・ 蛍光灯 HIDランプ ・ 硬質塩化ビニル管・継手</td><td>・ する ・ しない ・ する ・ しない ・ する ・ しない</td><td></td><td></td></tr></table> 現場利用する再資源化された建設廃棄物 <table><tr><th>種類</th><th>利用する場所(箇所)等</th></tr><tr><td></td><td></td></tr></table> ※ 鉄筋コンクリートを現地で破砕し、再生材クラッシュラン（0～40）として利用する場合は、標準仕様書 表22.3.3の再生材クラッシュランによることとし、すりへり減量を50%以下にすること。 [4.4.3] <table><tr><th>種類</th><th>所在地等（km）</th></tr><tr><td></td><td></td></tr></table> ・（安定型） [4.4.3] <table><tr><th>種類</th><th>受入施設名称等</th><th>所在地(Km)</th><th>備考</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ・（管理型）（遮断型） <table><tr><th>種類</th><th>受入施設名称等</th><th>所在地(Km)</th><th>備考</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 1～3の処理、処分は設計積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、上記によらない場合は、監督職員と協議すること。また、処理、処分に先立ち処分場等の受入の可否を確認すること [4.5.1] <table><tr><th>種類</th><th>処理施設名称等</th><th>所在地(Km)</th><th>備考</th></tr><tr><td>・ OCA処理木材</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ ヒ素又はカドミウム含有石膏ボード</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	建設廃棄物の種類	再資源化の有無	再資源化施設の名称等	所在地（km）	・ 蛍光灯 HIDランプ ・ 硬質塩化ビニル管・継手	・ する ・ しない ・ する ・ しない ・ する ・ しない			種類	利用する場所(箇所)等			種類	所在地等（km）			種類	受入施設名称等	所在地(Km)	備考					種類	受入施設名称等	所在地(Km)	備考					種類	処理施設名称等	所在地(Km)	備考	・ OCA処理木材				・ ヒ素又はカドミウム含有石膏ボード				石綿含有建材の除去及び処理 ② 除去工事 共通事項	[6.1.3] 施工調査 ※ 行う（調査結果は図面等に記録し、監督職員に提出すること。調査の結果、設計図書と異なる場合は監督職員と協議する。） 調査箇所 ※ 図示 ・（ ） 調査事項 ※ 石綿含有建材等の使用部位 ※ 石綿含有建材等の種類、厚さ ※ 施工範囲と工事範囲区分 ※ 廃棄物などの搬出方法 ・ 行わない。 石綿含有分析 ※ 行う（分析結果は監督職員に提出する。） 分析方法 ※ JIS A 1481「建材製品中の石綿含有測定法」による。 <table><tr><th>材 料 名</th><th>定性分析</th><th>定量分析</th></tr><tr><td></td><td>・（試料数： ）</td><td>・（試料数： ）</td></tr><tr><td></td><td>・（試料数： ）</td><td>・（試料数： ）</td></tr><tr><td></td><td>・（試料数： ）</td><td>・（試料数： ）</td></tr><tr><td></td><td>・（試料数： ）</td><td>・（試料数： ）</td></tr></table> ・ 行わない 石綿粉じん濃度測定 ・ 行う（測定する時期・場所等は下表による） 「JIS K 3850-1 空気中の繊維状粒子測定方法―第1部― ：光学顕微鏡法及び走査電子顕微鏡法」による位相差、分散顕微鏡法による。 <table><tr><th>適用名称</th><th>測定時期</th><th>測定場所</th><th>測定点（各施工箇所ごと）</th><th>室 名 等</th></tr><tr><td>・ 測定 1</td><td>処理作業前</td><td>処理作業室内（注1）</td><td>※2点 ※2点 ※2点 ※2点</td><td>・点 ・点 ・点 ・点</td></tr><tr><td>・ 測定 2</td><td></td><td>施工区画周辺又は敷地境界</td><td>※2点 ※2点</td><td>・点 ・点</td></tr><tr><td>・ 測定 3</td><td>処理作業中</td><td>処理作業室内（注1）</td><td>※2点 ※2点 ※2点</td><td>・点 ・点 ・点</td></tr><tr><td>・ 測定 4</td><td></td><td>セキュリティゾーン入口（空気の流れを確認）</td><td>※1点 ※1点 ※1点</td><td>・点 ・点 ・点</td></tr><tr><td>・ 測定 5</td><td></td><td>負圧・粉じん装置の排出吹出口（除じん装置の確認）</td><td>※1点 ※1点 ※1点</td><td>・点 ・点 ・点</td></tr><tr><td>・ 測定 6</td><td></td><td>施工区画周辺又は敷地境界</td><td>※2点 ※2点</td><td>・点 ・点</td></tr><tr><td>・ 測定 7</td><td>処理作業後シート撤去前</td><td>処理作業室内</td><td>※2点 ※2点 ※2点</td><td>・点 ・点 ・点</td></tr><tr><td>・ 測定 8</td><td></td><td>施工区画周辺又は敷地境界</td><td>※2点 ※2点</td><td>・点 ・点</td></tr><tr><td>・ 測定 9</td><td>処理作業後シート撤去後</td><td>処理作業室内</td><td>※2点 ※2点 ※2点</td><td>・点 ・点 ・点</td></tr></table> 測 定 点 総 計 点 注1：周囲状況により上記によりがたい場合は、監督職員と協議する。 ・ 行わない。	材 料 名	定性分析	定量分析		・（試料数： ）	・（試料数： ）		・（試料数： ）	・（試料数： ）		・（試料数： ）	・（試料数： ）		・（試料数： ）	・（試料数： ）	適用名称	測定時期	測定場所	測定点（各施工箇所ごと）	室 名 等	・ 測定 1	処理作業前	処理作業室内（注1）	※2点 ※2点 ※2点 ※2点	・点 ・点 ・点 ・点	・ 測定 2		施工区画周辺又は敷地境界	※2点 ※2点	・点 ・点	・ 測定 3	処理作業中	処理作業室内（注1）	※2点 ※2点 ※2点	・点 ・点 ・点	・ 測定 4		セキュリティゾーン入口（空気の流れを確認）	※1点 ※1点 ※1点	・点 ・点 ・点	・ 測定 5		負圧・粉じん装置の排出吹出口（除じん装置の確認）	※1点 ※1点 ※1点	・点 ・点 ・点	・ 測定 6		施工区画周辺又は敷地境界	※2点 ※2点	・点 ・点	・ 測定 7	処理作業後シート撤去前	処理作業室内	※2点 ※2点 ※2点	・点 ・点 ・点	・ 測定 8		施工区画周辺又は敷地境界	※2点 ※2点	・点 ・点	・ 測定 9	処理作業後シート撤去後	処理作業室内	※2点 ※2点 ※2点	・点 ・点 ・点
建設廃棄物の種類	再資源化の有無	再資源化施設の名称等	所在地（km）																																																																																																																		
・ 蛍光灯 HIDランプ ・ 硬質塩化ビニル管・継手	・ する ・ しない ・ する ・ しない ・ する ・ しない																																																																																																																				
種類	利用する場所(箇所)等																																																																																																																				
種類	所在地等（km）																																																																																																																				
種類	受入施設名称等	所在地(Km)	備考																																																																																																																		
種類	受入施設名称等	所在地(Km)	備考																																																																																																																		
種類	処理施設名称等	所在地(Km)	備考																																																																																																																		
・ OCA処理木材																																																																																																																					
・ ヒ素又はカドミウム含有石膏ボード																																																																																																																					
材 料 名	定性分析	定量分析																																																																																																																			
	・（試料数： ）	・（試料数： ）																																																																																																																			
	・（試料数： ）	・（試料数： ）																																																																																																																			
	・（試料数： ）	・（試料数： ）																																																																																																																			
	・（試料数： ）	・（試料数： ）																																																																																																																			
適用名称	測定時期	測定場所	測定点（各施工箇所ごと）	室 名 等																																																																																																																	
・ 測定 1	処理作業前	処理作業室内（注1）	※2点 ※2点 ※2点 ※2点	・点 ・点 ・点 ・点																																																																																																																	
・ 測定 2		施工区画周辺又は敷地境界	※2点 ※2点	・点 ・点																																																																																																																	
・ 測定 3	処理作業中	処理作業室内（注1）	※2点 ※2点 ※2点	・点 ・点 ・点																																																																																																																	
・ 測定 4		セキュリティゾーン入口（空気の流れを確認）	※1点 ※1点 ※1点	・点 ・点 ・点																																																																																																																	
・ 測定 5		負圧・粉じん装置の排出吹出口（除じん装置の確認）	※1点 ※1点 ※1点	・点 ・点 ・点																																																																																																																	
・ 測定 6		施工区画周辺又は敷地境界	※2点 ※2点	・点 ・点																																																																																																																	
・ 測定 7	処理作業後シート撤去前	処理作業室内	※2点 ※2点 ※2点	・点 ・点 ・点																																																																																																																	
・ 測定 8		施工区画周辺又は敷地境界	※2点 ※2点	・点 ・点																																																																																																																	
・ 測定 9	処理作業後シート撤去後	処理作業室内	※2点 ※2点 ※2点	・点 ・点 ・点																																																																																																																	
II 建築工事仕様		解体工事	① 解体工法 ② 施工計画書等 [1.2.1, 2] ③ 杭 [3.9.2] ④ 樹木等 [3.11.1] ⑤ 地下埋設物の埋設配管 [3.12.1] ⑥ 解体後の整地 [3.13.1]	※ 解体工法は、低振動・低騒音型の機械器具等の選定を心がけ、防音シートや散水等により騒音・振動の減少、粉塵の防止に努めること。 ※ 解体方法及び手順は、「分別解体等に係る施工方法に関する基準（建設リサイクル法規則第2条）」による。 工程表・施工計画書・仮設計画書等は、工事契約後速やかに監督職員に提出し、承諾を得ること。 杭の解体 ・ 行う ・ 行わない 杭の解体工法 ・ 引き抜き工法（ ・ 振動 ・ ケーシング ・ ） ・ 粉砕による解体 樹木の伐採伐根及び移植 ※ 行う（ 図による） 地下埋設物及び埋設配管の解体 ※ 行う（ 図による） 解体後の埋戻し及び盛り土 ・ 行う 埋戻し及び盛土の材料 ・ A 種 ・ B 種 ・ C 種 ・ D 種 C種の場合 建設発生土受入れ量 m3 発生場所 受入条件 ・ 構造物撤去等により自現場で発生するコンクリート塊を使用する埋戻し範囲 ・ 図示による 整地の高さ ① 現状G L ・ 図示（ 図による） ※ 整地後、防草シート張り	① 施工調査 特別管理産業廃棄物の処理 2. 特別管理産業廃棄物等の処理及び回収計画 3. PCBを含む機器類等	[5.1.2] <table><tr><th>材 料 名</th><th>仕様等（型式、厚さ、数量）</th><th>調査の範囲</th></tr><tr><td></td><td></td><td>※ 図示 ・ 工事対象範囲</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> [5.1.3][1.2.2(1)] ※ 種類別に具体的な処理、回収計画を定め施工計画書に記載する。 <table><tr><th>特別管理産業廃棄物の種類</th><th>処分場の名称</th><th>所在地等（km）</th></tr><tr><td>・ 廃石綿</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table> PCB（ポリ塩化ビフェニール）含有機器 ・ 有（数量： ） [5.4.1] ・ 無 PCB含有シーリング材 ・ 有（施工範囲は図示） [5.4.1] ・ 無 PCBを含有する機器等については、飛散、流出がないように適切な容器に納め、適切な場所に保管し、工事完了後、監督職員に引き渡す。	材 料 名	仕様等（型式、厚さ、数量）	調査の範囲			※ 図示 ・ 工事対象範囲							特別管理産業廃棄物の種類	処分場の名称	所在地等（km）	・ 廃石綿									② 除去工事 共通事項	[6.2.1] 専門工事業者 石綿含有建材の除去を直接行う専門業者については、工事に相応した技術を有することを証明する資料を、監督員に提出する。 [6.2.2] 石綿作業主任者 石綿作業主任者技能講習又は平成18年3月以前の特定化学物質等作業主任者技能講習を終了したものの中から、「石綿作業主任者」を選任しなければならない。 [6.2.3] 除去業者 業者は、石綿則に基づく教育を受けたものとする。 また、一般健康診断、石綿健康診断及びじん肺健康診断を受診した者で、肺機能に異常のないものとする。 [6.2.4] 特別管理産業廃棄物管理責任者 廃棄物処理法に基づき、特別管理産業廃棄物管理責任者の資格を有する者を配置する。ただし、石綿含有成形板の除去工事を除く。 [6.2.6] 周辺住民の見やすい箇所に以下の表示を行う。 ※ 「建築物等の解体等の作業に関するお知らせ（労働基準監督署への届出内容、粉じん飛散抑制装置、曝露防止措置等）」 保護員、保護衣 作業内容に応じた、呼吸用保護具、保護めがねを使用すること。 [6.2.7] 除去した石綿含有物の保管、運搬、処分等 [6.3.3] ※ 他の内装材、廃棄物等と分別保管 ※ 保管場所での飛散防止を施す。また、石綿成形板を運搬する場合は、運搬車両の荷台全体をシート等で覆い、飛散防止に努める。 ※																																																																																					
材 料 名	仕様等（型式、厚さ、数量）	調査の範囲																																																																																																																			
		※ 図示 ・ 工事対象範囲																																																																																																																			
特別管理産業廃棄物の種類	処分場の名称	所在地等（km）																																																																																																																			
・ 廃石綿																																																																																																																					



付近見取図

解体撤去計画

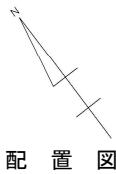
令和7年度施工（7戸）		
上野公営住宅	174号、175号	
本町公営住宅	184号、185号、197号	
	201号、202号	

工事概要

- ・建物解体撤去（木造平屋建て）
- ・基礎解体撤去
- ・付属工作物等解体撤去
- ・電気設備撤去
- ・給排水設備撤去
- ・発生材運搬処分
- ・建物跡地、整地敷き均し、防草シート張り

解体撤去施設概要

部屋番号	（住居表示）	面積（㎡）	備 考
上野公営住宅174号	東本町一丁目12-14	29.81	木造平屋 昭35年度建設 （長屋）
上野公営住宅175号	東本町一丁目12-15	29.81	
本町公営住宅184号	東本町一丁目13-31	36.41	木造平屋 昭37年度建設
本町公営住宅185号	東本町一丁目13-30	36.41	木造平屋 昭37年度建設
本町公営住宅197号	東本町一丁目13-22	31.44	木造平屋 昭37年度建設
本町公営住宅201号	東本町一丁目13-17	31.44	木造平屋 昭37年度建設 （長屋）
本町公営住宅202号	東本町一丁目13-18	31.44	
合 計		226.76	（5棟・7戸）



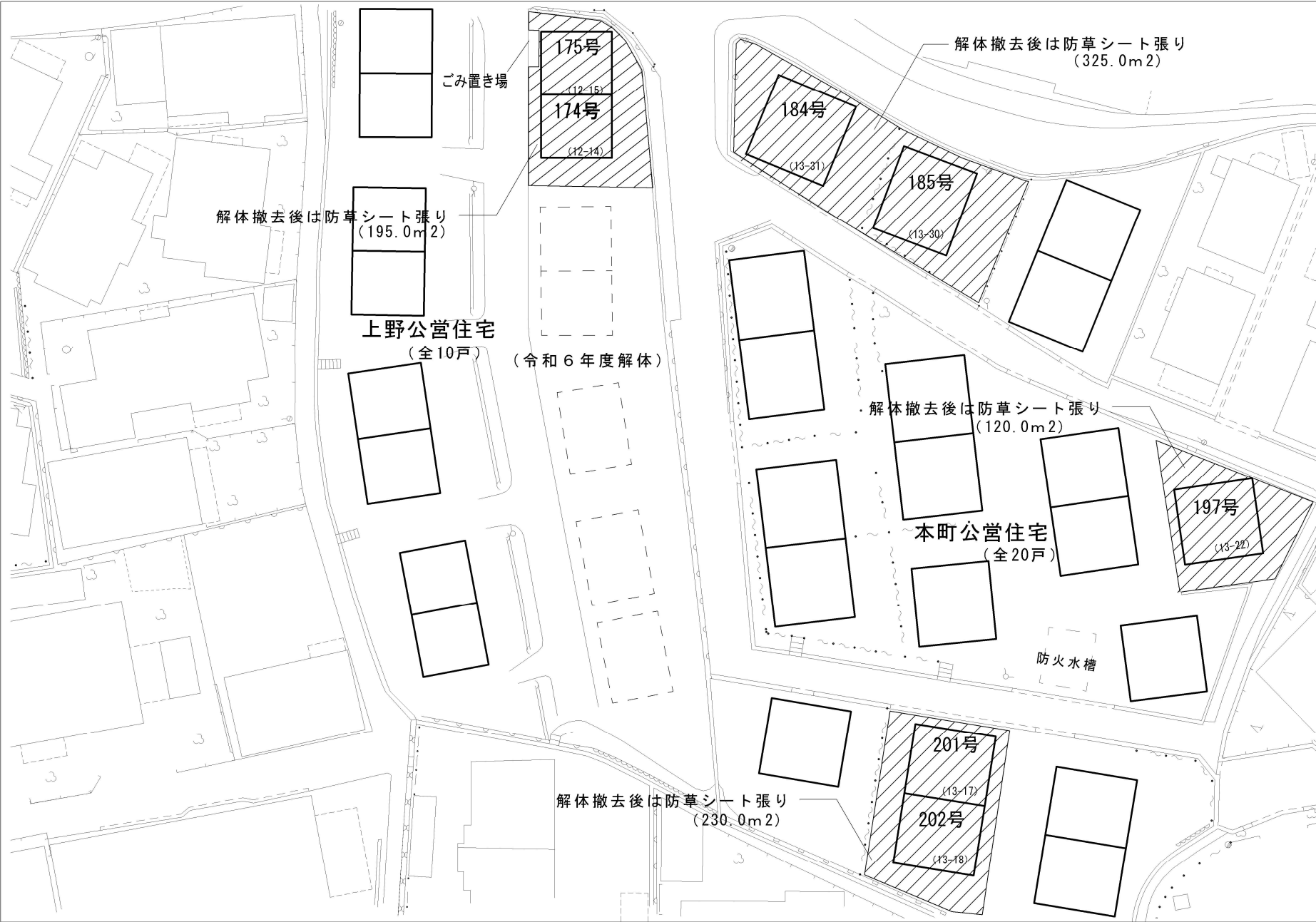
上野公営住宅

（所在地：庄原市東本町一丁目1617番地1）
1617番地2）

本町公営住宅

（所在地：庄原市東本町一丁目1609番地1、1609番地2、1609番地3）
1610番地、1611番地、1612番地、1613番地）

 防草シート張り施工箇所
遮光タイプ（黒色系）、厚0.5mm



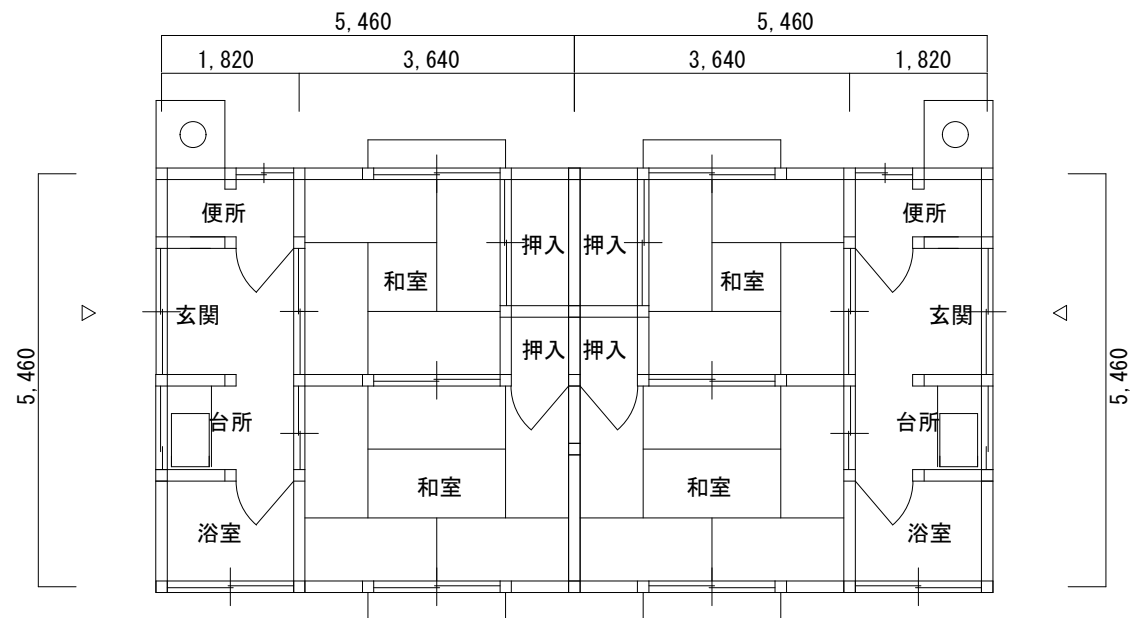
memo:



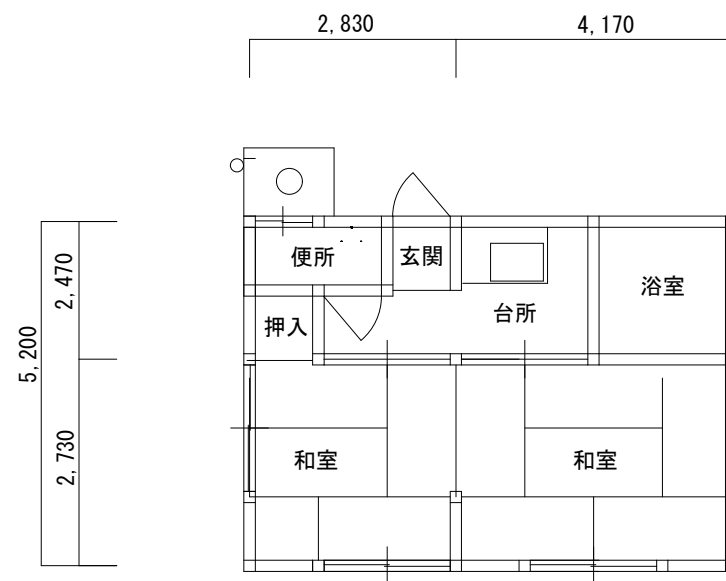
美しく輝く 里山共生都市
庄 原 市
SHOBARA CITY

project	上野・本町公営住宅解体撤去工事
subject	付近見取図・配置図・工事概要

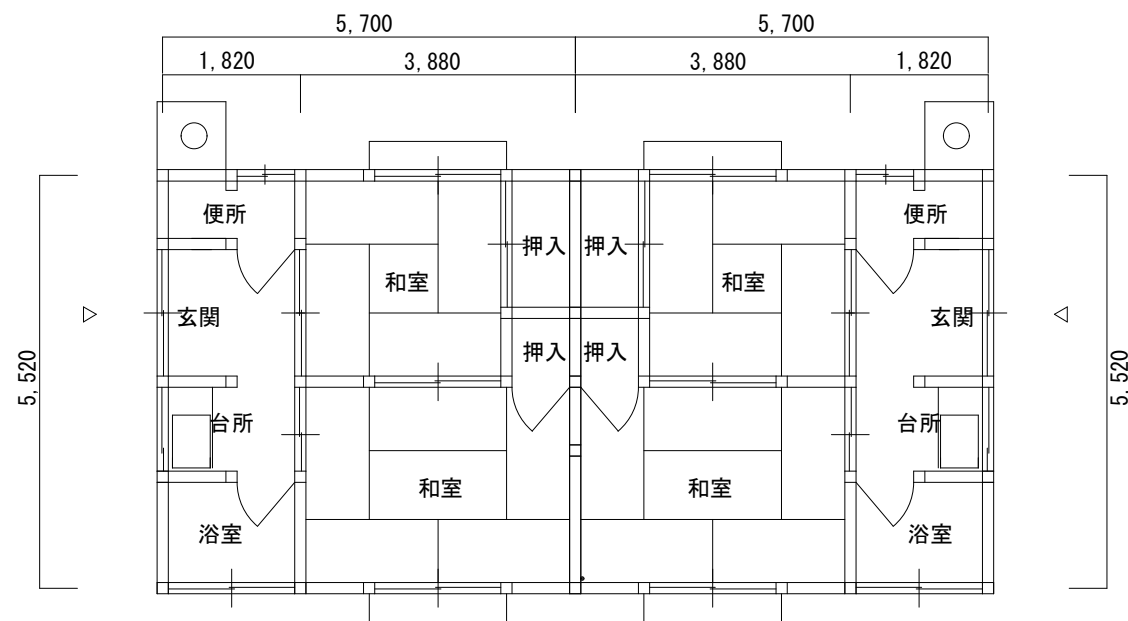
scale	date
NS	No. 2



平面図
29.81㎡／戸



平面図
36.41㎡／戸



平面図
31.44㎡／戸